

## <交付対象事業の名称>

本市の魅力・伝統・自然を次世代へ継承するとともに新たな魅力創出による市民の愛着を育むまちづくり

## <概要>

本市の魅力が、市内外に認知されることで、本市に関わりたいと思う人の増加も見込まれ、将来的な定住人口、関係人口の拡大につながるため、本市が有する魅力的な地域資源を、様々なデジタル技術や媒体などを用いて発信する事業を実施する。

## <2023 年度（1 年目）>

### ●交付対象事業費におけるソフト事業経費

#### ○岐阜和傘需要喚起事業

"2021 年度に岐阜和傘が「伝統的工芸品」に指定されたことを受け、岐阜市役所本庁舎とみんなの森ぎふメディアコスモス間を移動する際に、市民が気軽に岐阜和傘を利用できるようにする。触れる機会が少ない岐阜和傘に触れ、身近に感じてもらうことで、市民のシビックプライドを醸成するとともに、使用時の写真を SNS 等で発信してもらうことにより、岐阜和傘の周知、販売促進を図る。また、和傘は岐阜和傘協会会員から購入することにより、伝統的工芸品を継承する職人への支援を図る。

- ・購入費：484 千円

#### ○ハンドブック「長良川鵜飼再発見」リニューアル

2022 年度に長良川鵜飼未来シンポジウムを開催し、市民の鵜飼に対する関心が高まりつつあるなかで、ユネスコ無形文化遺産登録に向け、国内外に鵜飼の魅力をもっと分かりやすく発信する必要がある。そのため、2012 年度に作成したハンドブック「長良川鵜飼再発見」を全面的に刷新し、従来の紙媒体の書籍に加え、電子書籍も販売する。また、概要版を作成し、英語や中国語にも翻訳して配布する。市民団体の「長良川鵜飼文化応援団」と協働で作成することにより、岐阜市全体で鵜飼に対する盛り上げを創出する。2023 年度は、ライター及び応援団による編集会議を進めながら、様々な関係者に対する取材を行う。

- ・ハンドブックライター報償費：91 千円
- ・ハンドブックライター旅費：102 千円
- ・取材船借上料：0 千円

#### ○メタバース岐阜城プロジェクト－戦国岐阜城仮想再現計画－

信長時代の岐阜城山上部、山麓部の様子を最新の調査成果に基づき仮想空間上に再現し、現地では立ち入り禁止となっている場所も自由に見学できるようにすることで、岐阜城について詳しく知ってもらう。また、仮想空間内での見学会や、イベント等を開催し、国内外の人にも岐阜城の魅力を発信できるようにする。それにより、市民が身近な存在である岐阜城の価値を見つめなおし、本市への愛着や誇りの醸成を図る。2023 年度は、メタバースのシステムを開発し、山麓居館部分をメタバース上で公開する。また、発掘調査が進む山上部の 2024 年度公開に向け、データを作成する。

- ・協議会への負担金：34,485 千円 ※協議会がメタバース岐阜城作成業務を民間事業者へ委託

#### ○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 17 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 17 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の

充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、有識者会議を開催し、基本計画を策定する。

- ・委員報酬：128 千円
- ・有識者報償費：0 千円
- ・委員旅費：147 千円
- ・有識者旅費：73 千円
- ・食糧費：2 千円

#### ○岐阜市の自然情報継続調査事業

岐阜市は清流長良川と緑豊かな金華山を有する自然豊かな都市である。これらの恵まれた自然環境とそこに育まれてきた多種多様な生きものを後世に引き継ぐため、市内に生息する動植物の調査を実施することで、生物多様性の現状を把握し、自然生態系の保全へと繋げていく。また、シンポジウムや出前講座などを通じて、市民や子どもたちに、把握した結果を共有する取り組みにより、本市の豊かな自然を守り、誇りに思う意識の醸成を図る。

- ・委託費：2,420 千円

#### ○「ぎふ MIRAI's」推進事業

岐阜市をフィールドとして、自分の目の前にあるリアルな「人・もの・こと」を対象とした探究的な学びを実施することにより、児童生徒一人ひとりが岐阜市の自然・歴史・伝統文化・産業・くらし等を深く理解し、岐阜市で活躍する様々な人の生き方に触れる。そうすることで、岐阜市に対する愛着と誇りをもち、自分の生き方について考えることを通して、将来どこで生きようとも自分の原点である岐阜市を心の拠り所として、グローバルな視野で自分の未来を拓くことができる力を育む。

- ・報償費：900 千円
- ・バス賃借料：15,918 千円

#### ○アーバンスポーツ活性化推進事業

オリンピックの競技種目として、次々に採用されているアーバンスポーツは、従来のスポーツの枠にとらわれない気軽さから、若年層の人气が高まっている。創成期にあるアーバンスポーツにいち早く取り組み、国内選手による大会や体験イベント等を開催、さらには市内施設を利用し、子どもたちに専門的な指導を受ける機会を創出し、競技のすそ野拡大を目指すことで、アーバンスポーツの発信地の一つとなるよう、本市の新しい魅力創出を図っていく。

- ・負担金：8,000 千円
- ・講師謝金：660 千円
- ・保険料：6 千円
- ・使用料：70 千円
- ・印刷製本費：52 千円
- ・オンライン決済手数料：4 千円

#### ○民間主導まちづくり支援事業

歴史的な佇まいや文化・伝統のある本市の伊奈波エリアにおいて、ワークショップ等を通じた人材の掘り起こしと育成や地域資源の発掘や魅力の共有、さらには今後のまちのイメージづくり・共有化を図ることで、地域への愛着をもつ人を育て、創出を図り、当該エリアの歴史や文化、伝統を守り、継承していく。

・委託料：14,501 千円

○プロ野球公式戦を活用したシティプロモーション

集客力の高いイベントであるプロ野球のゲームにおいて、来場者に向けたシティプロモーションを実施する。多くの来場者に PR グッズの配布やビジョン CM により、岐阜市を印象づける。また、長良川、岐阜城、ぎふ長良川の鵜飼などの地域資源やさまざまな魅力情報を発信していく。

・広告料：4,267 千円  
・委託費：0 千円

●交付対象事業費におけるハード事業経費

○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 17 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 17 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、基本計画の策定を行う。

・業務委託：2,420 千円

○屋外用メディアラボ製作業務委託

屋根のある公園を掲げる、岐阜市の複合文化施設「みんなの森ぎふメディアコスモス」の活動を外へ拡張し、シビックプライドに関わる情報発信をするための、移動可能なメディアラボ（ブース）を製作する。ワークショップで市民の意見を聞きながら作成し、完成後はシビックプライドに関わる情報展示ブースや屋外用ワークショップの拠点として活用する。

・委託費（ワークショップ開催費、メディアラボ製作費）：2,000 千円

<2024 年度（2 年目）>

●交付対象事業費におけるソフト事業経費

○岐阜和傘需要喚起事業

2021 年度に岐阜和傘が「伝統的工芸品」に指定されたことを受け、岐阜市役所本庁舎とみんなの森ぎふメディアコスモス間に加え、JR 岐阜駅、岐阜公園周辺等にエリアを拡大し、市民が気軽に岐阜和傘を利用できるようにする。触れる機会が少ない岐阜和傘に触れ、身近に感じてもらうことで、市民のシビックプライドを醸成するとともに、使用時の写真を SNS 等で発信してもらうことにより、岐阜和傘の周知、販売促進を図る。また、和傘は岐阜和傘協会会員から購入することにより、伝統的工芸品を継承する職人への支援を図る。2 年目に当たる今年度は、1 年目に購入した和傘を効率的に活用していくことで、経費の削減を図りつつ、より多くの人に和傘について知ってもらうように PR していく。

・0 千円

○ハンドブック「長良川鵜飼再発見」リニューアル

2022 年度に長良川鵜飼未来シンポジウムを開催し、市民の鵜飼に対する関心が高まりつつあるなかで、ユネスコ無形文化遺産登録に向け、国内外に鵜飼の魅力をもっと分かりやすく発信する必要がある。そのため、2012 年度に作成したハンドブック「長良川鵜飼再発見」を全面的に刷新し、従来の紙媒体の書籍に加え、電子書籍も販売する。市民団体の「長良川鵜飼文化応援団」と協働で作成することにより、岐阜市全体で鵜飼に対する盛り上がりを創出する。2024 年度は、関係者に対する取材を継続していくことで、鵜飼についての理

解を深め、次年度のハンドブック作成に活かしていく。

- ・ハンドブックライター報償費：184 千円
- ・ハンドブックライター旅費：346 千円

#### ○メタバース岐阜城プロジェクト－戦国岐阜城仮想再現計画－

信長時代の岐阜城山上部、山麓部の様子を最新の調査成果に基づき仮想空間上に再現し、現地では立ち入り禁止となっている場所も自由に見学できるようにすることで、岐阜城について詳しく知ってもらう。また、仮想空間内での見学会や、イベント等を開催し、国内外の人にも岐阜城の魅力を発信できるようにする。それにより、市民が身近な存在である岐阜城の価値を見つめなおし、本市への愛着や誇りの醸成を図る。2024 年度は、発掘調査が進んでいる、岐阜城山上部をメタバースで公開する。

- ・協議会への負担金：26,075 千円 ※協議会がメタバース岐阜城作成業務を民間事業者へ委託

#### ○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 17 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 18 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたりリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、プロポーザルを実施し、実施設計を策定する。

- ・委員報酬：55 千円
- ・委員旅費：143 千円
- ・有識者報酬：73 千円
- ・有識者旅費：239 千円
- ・食糧費：1 千円

#### ○岐阜市の自然情報継続調査事業

岐阜市は清流長良川と緑豊かな金華山を有する自然豊かな都市である。これらの恵まれた自然環境とそこに育まれてきた多種多様な生きものを後世に引き継ぐため、市内に生息する動植物の調査を実施することで、生物多様性の現状を把握し、自然生態系の保全へと繋げていく。また、シンポジウムや出前講座などを通じて、市民や子どもたちに、把握した結果を共有する取り組みにより、本市の豊かな自然を守り、誇りに思う意識の醸成を図る。

- ・委託費：2,992 千円

#### ○「ぎふ MIRAI's」推進事業

岐阜市をフィールドとして、自分の目の前にあるリアルな「人・もの・こと」を対象とした探究的な学びを実施することにより、児童生徒一人ひとりが岐阜市の自然・歴史・伝統文化・産業・くらし等を深く理解し、岐阜市で活躍する様々な人の生き方に触れる。そうすることで、岐阜市に対する愛着と誇りを持ち、自分の生き方について考えることを通して、将来どこで生きようとも自分の原点である岐阜市を心の拠り所として、グローバルな視野で自分の未来を拓くことができる力を育む。

- ・報償費：2,664 千円
- ・バス賃借料：17,800 千円
- ・委託料：5,622 千円

### ○アクションスポーツ活性化推進事業

オリンピックの競技種目として、次々に採用されているアクションスポーツは、従来のスポーツの枠にとらわれない気軽さから、若年層の人気の高まっている。創成期にあるアクションスポーツにいち早く取り組み、国内選手による大会や体験イベント等を開催、さらには市内施設を利用し、子どもたちに専門的な指導を受ける機会を創出し、競技のすそ野拡大を目指すことで、アクションスポーツの発信地の一つとなるよう、本市の新しい魅力創出を図っていく。

- ・負担金：10,000 千円
- ・講師謝金：660 千円
- ・保険料：6 千円
- ・使用料：20 千円
- ・印刷製本費：101 千円
- ・オンライン決済手数料：5 千円

### ○民間主導まちづくり支援

歴史的な佇まいや文化・伝統のある本市の伊奈波エリアにおいて、2023 年度事業による今後のまちの可能性・方向性のキーワードを基に、具体的なアクションプランの作成・実践をすることで、地域への愛着をもつ人を育て、創出を図り、当該エリアの歴史や文化、伝統を守り、継承していく。

- ・委託料：16,176 千円

### ○プロ野球公式戦を活用したシティプロモーション

集客力の高いイベントであるプロ野球のゲームにおいて、来場者に向けたシティプロモーションを実施する。多くの来場者に PR グッズの配布やビジョン CM により、岐阜市を印象づける。また、長良川、岐阜城、ぎふ長良川の鶴飼などの地域資源やさまざまな魅力情報を発信していく。また、ドームに隣接するイオンモールにおいて、PR ブースなどを設置し、イオンモールへの単独利用者に対する「新規層へのプロモーション」、イオンモールとドーム併用者に対する「重層的なプロモーション」を実施する。

- ・広告料：5,115 千円
- ・委託料：3,000 千円

### ●交付対象事業費におけるハード事業経費

#### ○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 18 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 17 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、実施設計を行う。

- ・業務委託：22,500 千円

### <2025 年度 (3 年目) >

### ●交付対象事業費におけるソフト事業経費

#### ○岐阜和傘需要喚起事業

2021 年度に岐阜和傘が「伝統的工芸品」に指定されたことを受け、岐阜市役所本庁舎とみんなの森ぎふメディアコスモス間に加え、JR 岐阜駅、岐阜公園周辺等にエリアを拡大し、市民が気軽に岐阜和傘を利用できるようにする。触れる機会が少ない岐阜和傘に触れ、身近に感じてもらうことで、市民のシビックプライドを

醸成するとともに、使用時の写真をSNS等で発信してもらうことにより、岐阜和傘の周知、販売促進を図る。また、和傘は岐阜和傘協会会員から購入することにより、伝統的工芸品を継承する職人への支援を図る。

・購入料：500 千円

#### ○ハンドブック「長良川鶴飼再発見」リニューアル

2022 年度に長良川鶴飼未来シンポジウムを開催し、市民の鶴飼に対する関心が高まりつつあるなかで、ユネスコ無形文化遺産登録に向け、国内外に鶴飼の魅力をもっと分かりやすく発信する必要がある。そのため、2012 年度に作成したハンドブック「長良川鶴飼再発見」を全面的に刷新し、従来の紙媒体の書籍に加え、電子書籍も販売する。また、概要版を作成し、英語や中国語にも翻訳して配布する。市民団体の「長良川鶴飼文化応援団」と協働で作成することにより、岐阜市全体で鶴飼に対する盛り上がりを創出する。2025 年度は、ハンドブックの販売を開始するとともに、概要版（日本語・英語・中国語）を印刷する。

・ハンドブック概要版印刷業務委託：1,800 千円

#### ○メタバース岐阜城プロジェクト－戦国岐阜城仮想再現計画－

信長時代の岐阜城山上部、山麓部の様子を最新の調査成果に基づき仮想空間上に再現し、現地では立ち入り禁止となっている場所も自由に見学できるようにすることで、岐阜城について詳しく知ってもらう。また、仮想空間内での見学会や、イベント等を開催し、国内外の人にも岐阜城の魅力発信できるようにする。それにより、市民が身近な存在である岐阜城の価値を見つめなおし、本市への愛着や誇りの醸成を図る。2024 年度は、発掘調査が進んでいる、岐阜城山上部をメタバースで公開する。

・協議会への負担金：0 千円

#### ○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 17 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 19 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、リニューアル工事を実施する。

・0 千円

#### ○岐阜市の自然情報継続調査事業

岐阜市は清流長良川と緑豊かな金華山を有する自然豊かな都市である。これらの恵まれた自然環境とそこに育まれてきた多種多様な生きものを後世に引き継ぐため、市内に生息する動植物の調査を実施することで、生物多様性の現状を把握し、自然生態系の保全へと繋げていく。また、シンポジウムや出前講座などを通じて、市民や子どもたちに、把握した結果を共有する取り組みにより、本市の豊かな自然を守り、誇りに思う意識の醸成を図る。

・委託費：2,530 千円

#### ○「ぎふ MIRAI's」推進事業

岐阜市をフィールドとして、自分の目の前にあるリアルな「人・もの・こと」を対象とした探究的な学びを実施することにより、児童生徒一人ひとりが岐阜市の自然・歴史・伝統文化・産業・くらし等を深く理解し、岐阜市で活躍する様々な人の生き方に触れる。そうすることで、岐阜市に対する愛着と誇りを持ち、自分の生き方について考えることを通して、将来どこで生きようとも自分の原点である岐阜市を心の拠り所として、グローバルな視野で自分の未来を拓くことができる力を育む。

報償費：936 千円

- ・バス賃借料：21,400 千円

#### ○アクションスポーツ活性化推進事業

オリンピックの競技種目として、次々に採用されているアーバンスポーツは、従来のスポーツの枠にとらわれない気軽さから、若年層の人気の高まっている。創成期にあるアーバンスポーツにいち早く取り組み、国内選手による大会や体験イベント等を開催、さらには市内施設を利用し、子どもたちに専門的な指導を受ける機会を創出し、競技のすそ野拡大を目指すことで、アーバンスポーツの発信地の一つとなるよう、本市の新しい魅力創出を図っていく。

- ・負担金：8,000 千円
- ・講師謝金：660 千円
- ・保険料：2 千円
- ・使用料：20 千円
- ・印刷製本費：115 千円
- ・オンライン決済手数料：3 千円

#### ○民間主導まちづくり支援

歴史的な佇まいや文化・伝統のある本市の伊奈波エリアにおいて、2023 年度事業による今後のまちの可能性・方向性のキーワードを基に、具体的なアクションプランの作成・実践をすることで、地域への愛着をもつ人を育て、創出を図り、当該エリアの歴史や文化、伝統を守り、継承していく。

- ・委託料：14,501 千円

#### ○プロ野球公式戦を活用したシティプロモーション

集客力の高いイベントであるプロ野球のゲームにおいて、来場者に向けたシティプロモーションを実施する。多くの来場者に PR グッズの配布やビジョン CM により、岐阜市を印象づける。また、長良川、岐阜城、ぎふ長良川の鵜飼などの地域資源やさまざまな魅力情報を発信していく。

- ・広告料：4,400 千円
- ・委託料：2,000 千円

#### ●交付対象事業費におけるハード事業経費

##### ○歴史博物館総合展示室リニューアル事業

歴史博物館は昭和 60 年に開館し、平成 17 年に総合展示室をリニューアルしているが、その後 19 年が経過し、展示設備の老朽化および展示効果の低減がみられる。史跡岐阜城跡の整備を含む、岐阜公園再整備関連事業とリンクしたリニューアルを実施することにより、本市固有の歴史文化を知ることができるような展示の充実を図り、地域の魅力向上と、市民の本市への愛着を創出するため、リニューアル工事を実施する。

- ・工事：400,000 千円 ※このうち、113133 千円を交付対象経費とする